

支援

企業名	内容 (今後の計画含む)
ネオキャリア (東京・新宿)	採用業務の代行サービスの人員を 年内に国内外で2.3倍に増強
就活キャリア (同)	地方学生向けに拠点のシェアハウスを都内で用意。宿泊費無料に
フリーシェアードジャパン (東京・千代田)	企業と学生をつなぐ「就コン」開催を秋採用向けに最大6倍に
ギブリー (東京・渋谷)	企業の発信力向上のため、SNS機能付きのアプリを開始へ
ビズリーチ (同)	焼き肉をごちそうして学生と交流する仕組み「ニクリーチ」を他社に開放

人材サービスのネオキャリア(東京・新宿、西亮一社長)は中小企業向けに、学生への連絡や接の日程調整といった採用業務の代行サービスを強化する。年内に宮崎、フィリピン、ベトナムの国内外3拠点の人員を80人に増やし、主にコールセンター機能を増強する計画だ。日程調整のほか、内定者説明会や懇親会の出欠確認など選考以外の業務を請け負う。代行サービスの利用は中小企業が7割を占める。「例年は春に受注が一段落するが、ここにきて数十社から注文・相談が来る異例の状況」(同社)。受注社数は昨年度比で6割増える見通し

連絡頻度を高め、主に細かいフォローが有効とされる。大手の選考解禁後、内定者のつなぎとめのため依頼している中小が増えている。中小企業向け新卒採用支援の就活キャリア(東京・新宿、船川治郎社長)は9月から、地方の学生の東京での就活を支援するサービスを始める。シェアハウスを手掛けるスマートライフ(東京・中央、大地則幸社長)と組み、就活拠点として都内に2棟を用意。毎月20人ずつ宿泊費無料で受け入れる。来年2月まで半年間実施する。9月以降は大手の採用活動が一巡し中小への就職希望者が集まりやすいとみる。就活キャリアは都内の中小約400社の採用を支援中。期間中は同社の担当者が週2〜3回シェアハウスを訪れて学生の相談にのり、希望に応じて顧客の中小企業

中小、学生確保に苦戦

8人中6人辞退の企業も
「大手の練習台にされた」

成功報酬を受け取る中小企業向け新卒採用支援のフリーシェアードジャパン(東京・千代田、竹内一浩社長)は、内定辞退者が出た企業向けのサービスを強化する。学生と企業をマッチングする「就コン」を、今秋から来年3月まで最大6回開く。昨年は秋以降の開催は1回だけだった。入業員300人の企業の約1割は月解禁の(定含む)内定者つは1社平均は500回を回る。実際の影響は都内のあ開発会社8人以内だが、6業が履歴書をどをできるしているがサイト(S追加。企業の社内の様をして、学生をアピールする。就活年3月をの参加を